

モンカットのシンボルマークです



農林水産省登録:第16796号

殺菌剤

# モンカット® 粒剤

®: は日本農薬(株)の登録商標

紋枯病の予防・治療に優れた効果



紋枯病



稲



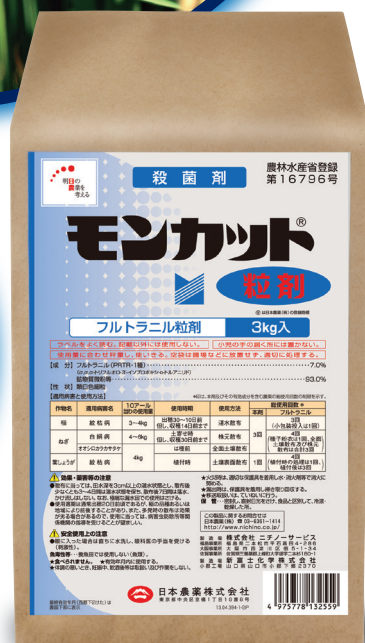
葉しょうが



ねぎ



白絹病



〈写真はイメージです〉

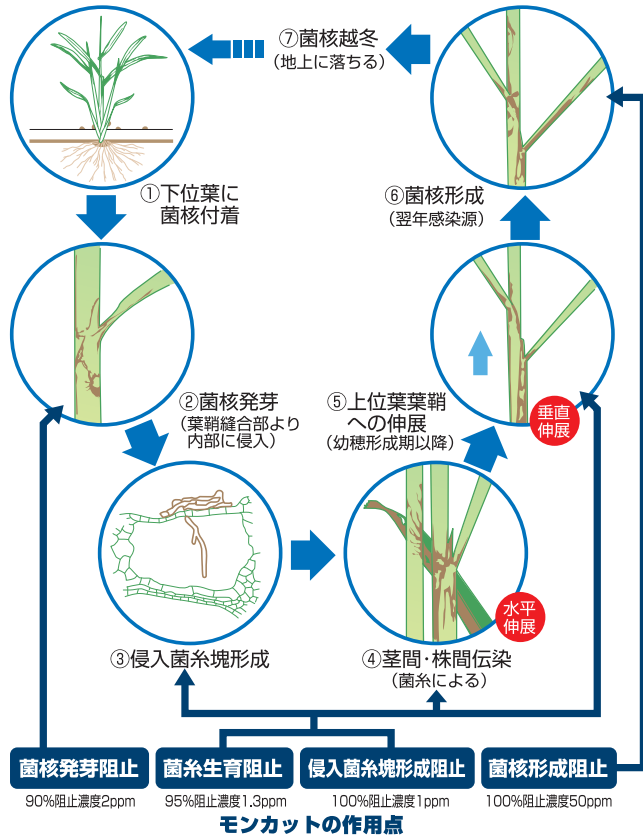
**NICHINO**  
日本農薬株式会社

※モンカット粒剤は、「稲発酵粗飼料生産・給与技术マニュアル」に記載。

**特長**

- 稲、葉しょうがの紋枯病とねぎの白絹病に安定した効果を示します。
- 天候に左右されず、余裕をもって使えます。
- ドリフトが少なく、使いやすい薬剤です。

■ 稲／紋枯病の生活環とモンカットの作用点

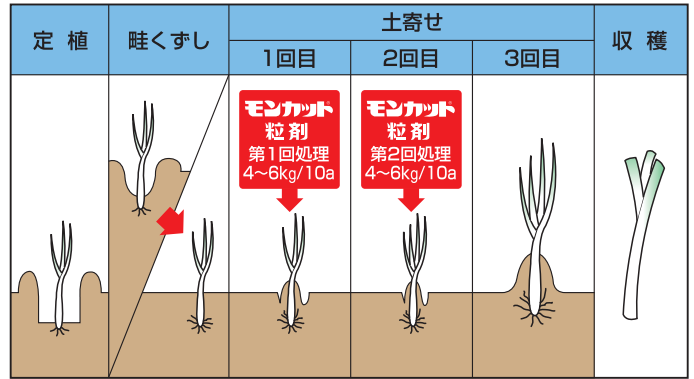


■ ねぎ／白絹病の上手な使い方

白絹病とは

- 白絹病は土壌伝染病の一種で、ねぎでは葉鞘の地際部に発生します。
- 白色の絹糸状の菌糸を生じて褐変腐敗し、下葉から黄化します。
- 高温多湿の6～9月の発生が多く見られ、特に夏場に降雨が多いと発生しやすく、また被害の進展が早いのが特徴です。

- 土寄せ直前に10a当り4～6kgを株元に散粒し、土寄せをします。



■ 適用病害虫及び使用方法

2023年11月適用拡大

〈2023年11月現在の登録内容〉

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルトラニルを含む農薬の総使用回数
稲	紋枯病	3～4kg/10a	出穂30～10日前 但し、収穫14日前まで	4回以内	湛水散布	4回以内
ねぎ	白絹病	4～6kg/10a	土寄せ時 但し、収穫30日前まで		株元散布	5回以内 （種子粉衣は1回以内、 全面土壌散布及び株元 散布は合計4回以内）
	オオシロカラカサタケ		は種前	全面土壌散布		
葉しょうが	紋枯病	4kg/10a	植付時	1回	土壌表面散布	5回以内 （植付時の処理は1回以内、 植付後は4回以内）
			生育期 但し、収穫3日前まで	4回以内		

■ 使用上の注意事項

- 散布に当たっては、田水深を3cm以上の湛水状態とし、散布後少なくとも3～4日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。なお、極端な漏水田での使用はさけてください。
- 使用適期は通常出穂20日前頃であるが、稲の品種あるいは地域により前後することがあり、また、多発時の散布は効果が劣る場合がありますので、使用に当たっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 眼に対して刺激性がありますので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。

使用前にはラベルをよく読む。ラベルの記載以外には使用しない。小児の手の届く所には置かない。使用後の空袋等は圃場などに放置せず、適切に処理する。

LINE公式アカウントはじめました!  
**友だち募集中** 最新情報をLINEで配信!  
@nichino

**NICHINO** 東京都中央区  
日本農薬株式会社 京橋1丁目  
19番8号  
TEL: 0570-09-1177 URL: https://www.nichino.co.jp/  
2024年9月作成版(TS)AJ12409S